児童調査票(調査項目:5領域20項目)

「障害児通所給付費調査指標マニュアル」(右記QRコード※)を参考に判断してください。

					3 5	75000000000000000000000000000000000000	
児童氏名		生年	月日		調査票記入者氏名(続柄・所属等)		1
	平成 令和	年	月	П	()	

障害児の調査項目(5領域20項目)

領域	項目	手引き頁			判断項目		
1 健康・生活 (1) 食事		1	①一人で食べることができる	②見守りや声かけがあれば食べることができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
	(2) 排せつ	2	①一人でトイレに移動して排せつす ることができる	②見守りや声かけがあればトイレに 移動して排せつすることができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
	(3) 入浴	3	①一人で入浴することができる	②見守りや声かけがあれば入浴する ことができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
	(4) 衣類の着脱	4	①一人で衣類の着脱ができる	②見守りや声かけがあれば衣類の着 脱ができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
2 感覚・運動	(5) 感覚器官 (聞こえ)	5	①特に問題がなく聞こえる	②補聴器などの補助装具があえば聞 こえる	③聞き取りにくい音がある/過敏等で 補助装具が必要である	④音や声を聞き取ることが難しい	
(口腔機)	(6) 感覚器官 (口腔機能)	6	①噛んで飲み込むことができる	②柔らかい食べ物を押しつぶして食 べることができる	③介助があれば口を開き、口を閉じ て飲み込むことができる	④哺乳瓶などを使用している/口から食べることが難しい	
	(7) 姿勢の保持 (座る)	7	①一人で座り、手を使って遊ぶこと ができる	②手で支えて座ることができる	③身体の一部を支えると座ることが できる	④座るために全身を支える必要が ある	
	(8) 運動の基本技能 (目と足の協応)	8	①ケンケンが3回以上できる	②交互に足を出して階段を昇り・降 りできる	③両足同時にジャンプし、転倒せず に着地できる	④階段は同じ足を先に出して昇る	⑤どの動き も難しい
	(9) 運動の基本的機能 (移動)	9	①一人で歩くことができる	②一人で歩くことはできるが近くで の見守りが必要である	③一人で歩くことができるが、手を つなくなどのサポートや杖・保護帽 などの補助具が必要	④一人で歩くことが難しい	
3 認知・行動	(10)危険回避行動	10	①自発的に危険を回避することがで きる	②声かけ等があれば危機を回避する ことができる	③危険を回避するためには、支援者 の介入が必要である		
	(11) 注意力	11	①集中して取り組むことができる	②部分的に集中して取り組むことが できる	③集中して取り組むことが難しい		
	(12) 見通し (予測理解)	12	①見通しを立てて行動することがで きる	②声かけがあれば見通しを立てて行 動することができる	③視覚的な情報があれば行動するこ とができる	④その他の工夫が必要	
((13) 見通し (急な変化対応)	13	①急な予定変更でも問題ない	②声かけがあれば対応できる	③視覚的な手掛かりがあれば対応で きる	④その他の工夫やサポートが必要	
	(14) その他	14	①乱暴な言動はほとんどみられない	②乱暴な言動がみられるが、対処方 法がある	③乱暴な言動がみられ、対処方法も 特にない		
言語・ ⁴ コミュニ ケーション	(15) 2項関係 (人対人)	15	①目が合い、微笑むことや、嬉しそ うな表情をみせる	②訴えている(要求する)時は目が 合う	③あまり目が合わない/合っても持続 しない	④ほとんど目が合わない	
0-932	(16) 表出 (意思の表出)	16	①言葉を使って伝えることができる	②身振りで伝えることができる	③泣いたり怒ったりして伝える	④意思表示が難しい	
	(17) 読み書き	17	①支援が不要	②支援が必要な場合がある	③常に支援が必要		
5 社会性	(18) 人との関わり (他者への関心興味)	18	①自分から働きかけたり、相手から の働きかけに反応する	②ごく限られた人であれば反応する	③自分から働きかけることはほとん どないが、相手からの働きかけには 反応することもある	④過剰に反応する、または全く反 応しない	
	(19) 遊びや活動 (トラブル頻度)	19	①ほとんどないが、あっても自分た ちで解決できる	②トラブルがあっても、大人の支援 があれば解決できる	③支援があっても、解決できる場面 とできない場面がある	④トラブルが頻繁に起き、解決す ることも難しい	
	(20) 集団への参加 (集団参加状況)	20	①指示やルールを理解して最初から 最後まで参加できる	②興味がある内容であれば部分的に 参加できる	③支援があればその場にはいられる	④参加することが難しい	

中学生・高校生のみ対象

中子王・高校王の外対象							
領域	項目	頁	判断項目				
コミュニ ケーション	(21) コミュニケー ション (言葉遣い)	21	①適切な言葉遣いや態度で表現する ことができる	②時折、適切な言葉遣いや態度で表 現することができる	③ほとんど適切な言葉遣いや態度で 表現することが難しい	④適切な言葉遣いや態度で表現す ることが難しい	
	(22) コミュニケー ション (やり取り)	22	①やり取りをすることができる	②配慮があればやり取りができる/や り取りをしようとする	③やり取りをすることが難しい		
	(23) コミュニケー ション (集団適応力)	23	①参加することができる	②たまに参加することができる	③ほとんど参加することがない	④参加することが難しい	

未就学児のみ対象

児童発達支援	個別サポート加算(I	I)の対象の判定	(該当項目を○で囲んでください)

身体障害者手帳 1級 · 2級 / 療育手帳 A · A1 · A2 / 精神障害者保険福祉手帳 1級